ミャンマー（ビルマ）難民キャンプ・メラウとメラマルアン難民キャンプでの水害支援 緊急募金活動を開始いたします。

ミャンマー（ビルマ）難民キャンプ・メラウとメラマルアン難民キャンプでの水害支援
緊急募金活動を開始いたします。

本リリースの印刷用PDFデータ▽
http://sva.or.jp/press/20110826.pdf

本件掲載ホームページ▽
http://sva.or.jp/myanmar/mrml/mrml201108261319.html

2011年8月3日 発生メラウ、メラマルアン難民キャンプでの洪水被害状況▽
http://sva.or.jp/myanmar/mrml/brc201108.pdf

現地の様子を動画でご覧ください▽

8月3日
午前10時（日本時間同12時）ごろ、ミャンマー（ビルマ）とタイの国境にある難民キャンプの2カ所（メラウ難民キャンプ、メラマルアン難民キャンプ）において、キャンプ設立以来初めての大規模洪水が発生し、計338戸が被災、学校などの公共施設、食糧倉庫やSVAのコミュニティ図書館も被災。1日も早い生活復興と図書館再開のため、皆さまのお力添えをお願いいたします。

「戦闘を逃れ難民キャンプにたどり着き、今度は洪水で家を失った。今は食欲もなく、ゆっくり寝ることもできません。大好きだった図書館も水と泥により開館できず、悲しい毎日です。」被災した図書館の図書館員談。

例年よりも多く降り続いた雨により、難民キャンプ内を流れる川が増水し、泥水が次々と家屋を飲み込みました。急流により、川岸の家屋は流され、人々は持てるだけの家財道具と、大切な家畜を手に高台の学校や教会、寺院へ避難。食糧倉庫も倒壊し、14万kg以上の貴重な米が損失しました。児童は学用品なども失い、通学手段である橋も決壊したため、8月3日
以降現在まで、学校は閉校したままで再開の見込みは立っていません。また、メラマルアン難民キャンプ内の第3図書館には2m近くの泥水が流れ込み、本や備品も使用できない状態です。

学校が再開されていない今、子どもたちにとっても大人たちにとっても1日も早い図書館の開館が望まれています。

図書館再開と生活復興の総費用として250万円が必要です。皆様のご支援をお願い申し上げます。

●募金の使途 ●
1. メラマルアン第3図書館再開準備（書籍、書架、備品の準備、泥だしなどの片付け）
2. メラウ第1図書館前の道路修繕（道路修繕のための石や砂、鉄線作業費）
3. メラマルアン難民キャンプ児童への教育支援（生徒629人へのノートなどの文具、橋が再建さ

れるまでの
通学用ボート費）
4. メラマルアン難民キャンプセクション７Ａ橋の修繕（生活に欠かせないこの橋の修繕のための資材など）

■募金受付の郵便振替口座■
加入者名：公益社団法人シャンティ国際ボランティア会
口座番号：００１５０－９－６１７２４
※通信欄に「ミャンマー洪水支援」とご記入ください。
※郵便局からの振り込み手数料は免除されます。

■お問い合わせ■
(公社)シャンティ国際ボランティア会(SVA)東京事務所
ミャンマー（ビルマ）難民事業担当： 鈴木
〒160-0015 東京都新宿区大京町31慈母会館2･3F TEL：03-5360-1233
FAX：03-5360-1220 URL：http://www.sva.or.jp/ E-mail：brc@sva.or.jp

---

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com